

(記載例)

様式第1号（第2条関係）

補助金等交付申請書

令和7年4月23日

秋 田 県 知 事 あて

住 所 秋田市山王 3-1-1
団 体 名 公益社団法人
 秋田県グローバル商業貿易
 改善支援センター
氏 名 理事長兼会長 秋田 花子

令和7年度において、次のとおり補助金等を交付されるよう申請します。

- 1 補 助 金 等 の 名 称 令和7年度海外展開支援事業費補助金（支援機関枠）
- 2 補 助 金 等 申 請 額 800,000 円
- 3 補助事業等の実施期間 交付決定日 ～ 令和8年3月31日

注 補助事業等の実施計画書及び収支予算書は、別紙により添付のこと。

収 支 予 算 書

収入の部

(単位：円)

区 分	本 年 度 予 算 額	前 年 度 予 算 額	差引増減		摘 要
			増	減	
海外展開支援事業費補助金（支援機関枠）	800,000	0	800,000		
自己資金	100,000	0	100,000		
合 計	900,000		900,000		

支出の部

(単位：円)

区 分	本 年 度 予 算 額	前 年 度 予 算 額	差引増減		摘 要
			増	減	
会場経費	450,000	0	450,000		
商品輸送費	200,000	0	200,000		
通訳謝金	50,000	0	50,000		
職員旅費	200,000	0	200,000		
合 計	900,000		900,000		

事業実施計画書

1 団体概要

項目	概要記載欄
(1) 団体名	公益社団法人 秋田県グローバル商業貿易改善支援センター
(2) 設立年（西暦）	令和6年4月1日
(3) 代表者氏名	理事長兼会長 秋田 花子
(4) 事業内容	(事業内容) 秋田県内中小企業の海外展開及び輸出入、コンテナ貿易を一貫支援する。
(5) 住所	〒010-8572 秋田市山王3-1-1
(6) 電話・FAX番号	018(860)2218
(11) 補助金事務担当者連絡先 所属・職・氏名 電話番号・メールアドレス	経営支援課 主査 秋田 健 電話：018-860-2218 メール：com-tra@pref.akita.lg.jp

2 事業計画

項目	事業内容
(1) 事業概要	川連漆器、桜樺細工、曲げわっぱを中心とした秋田県の伝統的工芸品の海外販路開拓のため、フランクフルト（ドイツ）で展示商談会『AKITAJapanフェア』を開催することとし、現地で展示商談会を主催するだけでなく、事前に現地のマーケットを綿密に調査し、売れる可能性のある商品の選定を行うとともに、出展にあたってのコンサルティング支援を併せて実施する。
(2) 支援対象 （業種・数等）	秋田県内の伝統的工芸品の製造販売事業者 10者程度
(3) 対象国 ・マーケット	ドイツ（フランクフルト） ※セミナー事業等、対象国がない場合は記載不要です
(4) 事業の目的 ・ねらい	伝統的工芸品は一般的に高級品であり、人口減少や景気の減退、生活様式の西洋化等を背景に国内のマーケットが縮小している中、産地が生き残るためには海外にも販路を拡大していく必要がある。
(5) 対象国 選定の理由	日本の伝統的工芸品は、商品そのものの見た目や機能だけでなく、その商品の歴史やルーツ等の文化的背景に価値を見いだすヨーロッパの国々に好まれ、本県の伝産品もフランスで成功事例が多い。 今回はフランス以外のヨーロッパへの販路拡大を目指すこととし、多くの日本人サッカー選手がプレーするドイツに着目し、日本から直行便があり、ドイツで最も有名な日本人選手である長谷部誠がプレーするフランクフルトで商談会を開催することとした。
(6) 支援対象の 選定方法	海外でもある程度の知名度がある川連漆器、桜樺細工、曲げわっぱを中心に選定する。 参加事業者はまだ決まっておらず、補助事業の採択後に産地団体と協議し

	て決めることとしているが、本事業では出展企業の海外渡航経費は補助対象とならないため、自ら渡航する意欲のある企業を中心として選定する。
(7) 期待する効果	売上高の増加を見込んでおり、商談会での成約率（受注企業数／参加企業数）20%、商談会を契機とした2年後の1者あたり売上高を150万円とする。 ※できる限り数値で表してください

3 事業計画の詳細

項 目		事業内容詳細			
(1)各事業者 が取組む内容	支援機関 の取組	・ドイツでの市場調査 ・ドイツ市場向けの商品選定や商品改良についてのアドバイス ・出展者資料のドイツ語への翻訳 ・ドイツでの商談会の開催（主催） 会場手配、ブース設営、装飾、バイヤーへの案内等 ・出品する商品の輸送			
	県内企業 の取組	・出展する商品の選定、改良 ・ドイツ語資料の作成 ・現地への渡航 ・商談会を踏まえた商品の更なる改良			
(2)本取組以外 の支援事業		令和3年度からフランス向けのオンライン商談を支援しており、本年度からはターゲットをドイツに拡大し、8年度までドイツ向けの輸出を支援する予定である。			
(3)スケジュール	実施項目	6～8月	9～11月	12～2月	
	会場確保	●→			
	参加者募集	●→			
	市場調査	●→			
	商品改良	●→			
	バイヤー招待	●→			
	商談会			●→	
	アフターフォロー			●→	
(4)県や他の支援 機関が実施する 事業との違い		単に展示商談会の場を提供するだけでなく、市場調査から商品改良のアドバイス、事後フォローまで一環で実施可能であり、かつ、外部専門家に頼らずにプロパー職員で実施できることに優位があり、他の機関では実施できないものである。 ※他の機関ではできない事業であればその旨を記載してください			

4 経費配分

(単位：円)

A経費区分	B総事業費	C補助対象 事業費	D補助金 申請額	E備 考 (積算内訳)
会場経費	450,000	450,000		
会場使用料	300,000	300,000		見積書
装飾料	100,000	100,000		見積書
P R 経費	50,000	50,000		見積書
商品輸送費 (秋田～フランクフルト)	200,000	200,000		見積書
通訳謝金	50,000	50,000		見積書
職員旅費	200,000	200,000		インターネット情報 航空会社料金表 (エコノミー)
小計				
合 計	900,000	900,000	800,000	

※A 欄合計額は交付要領の別表 1 「補助対象経費」を記入する。

※D 欄合計額は C 欄の 10/10 (千円未満切捨) とし、上限 80 万円とする。